

かなざわ 6月号

平成30年5月31日

横浜市立金沢小学校

横浜市金沢区町屋町26-26

☎781-2401



心一つに

学校長 中山 光恵

通学路や校庭のあちらこちらに紫陽花が美しく咲く頃になりました。もうすぐ雨の季節ですが、5月26日は天候に恵まれ、「創立145周年記念 金小スポーツフェスタ」を実施することができました。保護者の皆様・地域の皆様には、子どもたちの活躍に、熱い声援と温かい拍手をいただき、ありがとうございました。

心一つに

作詞 金沢小学校

作曲 三宅 浩嗣

さわやかに おはよう

ひびきあう 明るいあいさつ

みんなの 心と心が

一つの大きな 輪になるよ

素直な心の 風そよぎ

みんなの夢が ふくらむよ

青い海 野島山

緑豊かな 自然の中

みんなで 力を 合わせて

一つの大きな 輪になろう

一人じゃ 何もできないから

みんなの手と手 つなげよう

歴史ある 金小

古き豊かな ふるさと

みんなで 伝統 つないで

一つの大きな 輪にしよう

誇りを胸に もちながら

未来へ進もう いつまでも

入場曲は、音楽隊の「心一つに」。金沢小学校の歌です。この曲のように、みんなの心と心が大きな一つの輪になった一日でした。実行委員が考えた今年のスローガンは、「笑顔と絆で 思い出に残る スポーツフェスタにしよう!」。どの学年も、一人ひとりが精一杯の力を出し切り、仲間と声を合わせ、力を合わせ、心を合わせ、思い出に残るスポーツフェスタになったのではないかと思います。

スポーツフェスタの成功や子どもたちのすばらしい活躍に至るには、まず、子ども自身のたくさんの努力がありました。競技や演技の練習はもちろんのこと、リレーの選手や応援団、音楽隊は、朝や休み時間、放課後を使って練習しました。特に実行委員はスポーツフェスタの企画や運営を任せられ、準備をしてきました。高学年の児童は、係での自分の役割を果たしました。みんなの力が終結した一日でした。

また、当日は地域や保護者の皆様にもたくさんお力添えをいただきました。5年生のソーラン節には、それぞれの町内会や自治会の法被と大漁旗をお借りしました。受付や案内他、様々目配りしていただいたPTA役員・委員の皆様、朝早くからお手伝いいただいたスポーツサポーターやボランティアの皆様、最後の後片付けをしてくださった皆様、その他たくさんの皆様の温かいサポートのお陰でスポーツフェスタを盛会に終えることができました。皆様の御協力に感謝申し上げます。ありがとうございました。

どうぞこれからも、ご支援・ご協力をよろしくお願いいたします。